

中学生のお客様

一年前の春先、「土曜日の午前
にきてください」と連絡をいただ
きました。静かな住宅街の初め
てのお客様で、そばに銀杏の木
があるちいさなお宅です。ピン
ク色のズックが金網に干してあ
りました。ときどき自転車を通
っていたのですが、人の気配がな
く、だれも住んでいないと思っ
ていました。背の高い男の人が洗
濯ものを干していました。

「こんにちは」。目もとのすずし
い中学生の娘さんと小学生の妹
さんが出てきました。

「母がいませんので、私たちがダ
スキンを使います。よろしくお
願いします」と挨拶をされまし
た。意外で、「あら」と思わず声
が出そうでした。お父さんと娘
さん二人の家庭で、一週間前に
引越してきたのだそうです。

初めて訪ねた日から通るたび
に気になりましたが、玄関先も
庭もいつもきちんと片付いて、暮
らしぶりがうかがわれました。
この頃は親しくなって、レンタル
のたびに「困ったことがあったら
電話してね」と世話やきおばさ
んになっています。

——横浜のハーティさんが「上の
娘さんはうちの娘と同一歳で、
なんだか身につまされて」と話し
てくれました。春風のなかで明
るく笑う姉妹に会いたいですね。

株式会社ダスキン会長

伊東英幸

写真・市谷 健「走ってないと落ちちゃいそう」



喜びのタネまき新聞

読む人の幸せを心に願って作る

no.502

夜空はどの季節も美しいけれど、冬の空はことさら澄み
島では、星々が手が届くほど近くに大きく見えます。
「冬の星座」に歌われたような冴ゆる空にめぐる星座。
もうそろそろ春ですが、みなさんの地方ではどうでしょうか。

1 「夜空」

僕が初めて星というものに感動したのは、5〜6
歳の頃だった。イカ釣りの手伝いをしていた中学1

年の夏、海岸からな
がめた銀河の大パノ
ラマも忘れがたい。

中学3年の冬、来
春は島を出るのだと
いう運命の時、未来
には何が待っている
のか、不安と希望が
交錯していた。遠く
高く、見上げた空に
オリオン座が貼りつ
いていたのを思い出
す。

その後、都会に出
て、星のことなどす
っかり忘れ、忙しく
時は過ぎた。



1993年、私はニューヨーク近代美術館から来
たゴッホの有名な絵「星月夜」を上野で見た。100
年以上前の絵なのに、今描いたのではないかと思え
るほど新鮮で、それまでは物の表面をあれこれ吟味
して描いた時代に、内面まで表さずいられなかつ
たゴッホの情熱が炸裂していた。

僕はそのすさまじさに度胆を抜かれた。しばらく
画面を食い入る様に見ていると「壮大な宇宙の運行
に比べたらあくせくした人間の努力など空しい」と
いうゴッホの諦観(あきらめ)の声が聞こえたような気がした。

絵と文 版画家 中野洋一

版画家。陶彫家。鹿児島生まれ。故郷の風物等をテーマに木版画や陶彫を制作。
1995年には朝日新聞日曜版のカットを連載。オランダ国際版画ビエンナーレ展入選など国際的にも活躍。

自然の中で

まわりサクサク、中トロロロリ 冷凍シートでつくる「お手軽パイ」

ツナ缶と冷凍パイシートさえあればいつでもかんたん。中身はホワイトソースであえ
たツナやコーン。これらも全て缶詰があるので、上手に利用すれば手抜きに見えない
本格派。美味しい上に便利です！

◎作り方(6個分)
●下準備
パイシート2枚は室温に戻して解凍して
おく。

●具をつくる
中くらいの大きさのタマネギ半分、約50g
はスライスしておく。

焦げつきにくいテフロン加工などの鍋に
バター10gを入れ、火にかけて溶けたら
スライスしたタマネギを入れ、しんなり
するくらいに炒める。その中にスイート
コーン50gを加え、さらにオイルを軽くき
ったツナの缶詰1缶(80g)を入れて炒め、
塩、コショウ少々をふる。

火を一度止め、鍋の具に缶詰のホイイ
トソース100gと牛乳大さじ2を加え
てよく混ぜ合わせる。全体に塩少々を
ふり、再び火にかけ、中火で2〜3分混
ぜながら温め、仕上げにパプリカパウダ
ー少々をふっておく。

出来上がった具材は、バットなどに入れ
て平らに広げ、冷ましておく。粗熱が
とれたらラップをかけて冷蔵庫に30分
くらい入れておくと少し固まり、包みや
すくなります。

●生地をつくる
室温に戻したパイシートは、打粉をした
作業台に置いて1枚を3等分に切る。
3等分したパイシートは、麺棒などを使
って2〜3mmの厚さに伸ばしておく。

冷ましておいた具材を6等分にして、伸
ばしたパイシートにのせて包む。
二つに折って包んだパイシートの回りをフ
ォークを使ってしっかり押さえてとめる。



●オーブンで焼く
180℃にオーブンを予熱しておく。
オーブンシートの上に、具材を包んだパ
イを並べ、卵黄1個とみりん大さじ1を
混ぜ合わせたものを刷毛で全体に塗る。
予熱後のオーブンで15〜18分焼く。

アツアツはもちろ
ん、冷めても
美味しく召
し上がり
ます。中
身を挽き
肉とタマ
ネギでカ
レー味に
したミ
ートパイもお
すすめです。



お料理研究家 こいけりえ



おやつ時間

簡単、美味しい楽ラクレシピ



みてもらおう！

見てうれし、見せてうれし、この写真。
わたしの出番の1枚を送ってください。



「入学おめでとう」
岐阜県瑞浪市 丹羽麻衣子



「ぼくも幼稚園！」
長野県小諸市
富岡由美子



「ウィンター
ファッションでした♪」
秋田県湯沢市
吉田まつ子

家族や友だちにしか撮れないステキな笑
顔、みんなに見てもらいたいわたし好みの
1枚。もちろんかわいいペットも撮れたら
送ってください。お待ちしております！
(詳細は7ページ)

みんなが一つになる お祭り

はだして地に足をつけ、大地からエネルギーを吸い上げて
いる…そういう舞だった。

あ、と思う間に、お神楽とバリ舞踊の境がなくなり、違う
世界に入っていく。もともと古い地で神社には澄んだ気が
ある。その境内で日本の昔話を創作神楽にして、はだして舞
うのだ。

午後2時頃、総代さんが畏^{かしこ}まつて司会を務め、「朝に祝詞^{のりと}
をあげました。奉納は10回目です」と報告するうち、だんだ
ん人が増えてきた。

「鎌倉時代から続く古い若宮八幡神社で、三の鳥居まであ
ったんです」ちよつと誇らしげに昨年の委員さんが説明して
くれる。集まったおじさん達は「イスがあればな」「持つちくれ
ば」「いや、年に1回のこういう祭りだからな」と楽しそうだ。
「呼んだのかい?」「バリつたつて国産だべ」「こういう舞踊は
なかなか見らんないからな」始まるとゴザの上に座り、すつ
と空気が流れた。

舞いの迫力に、思わず途中で拍手が出る。腰を入れた力
強さと端正な華やかさ。お面に微笑や悲しみの色が映つて、
舞踊の動きにみんなの気持ち吸い込まれる。土地のひと
が集つて、お神楽を楽しむ幸せが一つになる。



こころで
暮らして
大地に
しっかりと立つて
踊つて

古い巨木に囲まれ、奥深い雰囲気

10年にわたるお神楽奉納



バリ舞踊家 猪野尾洋美さん

舞踊の力は自然で 奥深い

楽屋は猪野尾家。昼ごろ何うと、あでやかな花と衣装で
いっぱい。幼稚園の年長さんから小学生の娘さんも加えて7
人が着付け中だった。

「来年も出ようね」と洋美さんが声をかける。

「地域の子どもが年々少なくなるのは悩みのタネ。奉納がで
きなくなつちやいます」少女達に、手づくりの花冠と腕輪を
つけ「わあキレイ!」

華やかなバリの衣装の女性は生徒さん。お神楽用は和服
の生地で洋美さんが創ったそう。

全て整うと、そろつて村の八幡神社へ。昔はお神楽も奉納
されていたが、洋美さんがお嫁にきた頃は何もなくなつてい
たという。「それでは寂しいと思い、お神楽を始めました」

ご主人は農家の長男。結婚してすぐ長女と長男を授かっ
たが、温かく迎えてくれた義父母を早くに亡くし、この辺り
では珍しい核家族農家に…。でも、頑張つて家事と農作業を
こなし、バリ舞踊の教室も東京で続けている。近くの大原か
らはガムラン音楽の演奏家達が出てくる。毎日忙しいのに、
どこかおっとり温かいのは、お人柄か、豊かな自然環境から
か…。

「バリ舞踊の基本は大地にしっかりと立つこと。体の中心を意
識し、動きに合った呼吸をして、自然の摂理と一体になった
ように動かすこと」なるほど、神社の気と一体になって踊つ
たのだ。

洋美さんはたおやかな女になり、老翁の面を着けて歩み
まで男となり、次は恐ろしい鬼となつて踊り狂った。終わつて
子ども達に質問。

「おどりはなあに?」「いっすんぼうし!」

千葉県かんさの神寂かんさびた神社で見たバリ舞踊は、いくつもの時代
を経てきた幻の舞いのように、豊かな大地と一体になり、懐
かしいような気持ちになった。

千葉県山武市松尾町の農家の主婦、猪野尾洋美さん(48歳)は、インドネシア・バリ島の国立芸術大学で学んだ舞踊の先生。
年に一度、近くの神社で子ども達や音楽家と創作神楽を奉納。地域の方々に喜ばれています。

猪野尾さんのご家族。主役のお母さん
とお姉ちゃん。男性陣は裏方さんです。



お神楽の奉納前に、みんなで揃
つてお参りして、気持ちを整える。



バリは生花の冠だが、洋美さんが造花
で手づくり。踊るたびに優しくゆれる。





木の切り出し

長野県佐久市 甘利礼子

我が家の年中行事のお話です。年があらたまる木を切り出し、1年分の炭を焼きます。冷え込んだ朝、山の雪は白く、空は真っ青でした。シーンと静まりかえった林の中に、チェーンソーの音が鳴り響きます。何十年と生き、幾度も四季を迎え、大地に根をはった木が周りの木の枝にもたれて、ギギギギと音をたてて倒れていきます。そばで見ている、なんだか木に申し訳ないような気持ちになりました。よく食事のときに、豚や牛など生き物の命を頂いていると言いますが、木も同じ。この木のおかげで、我が家も暖かい炬燵にみんなが集まり、賑やかな冬を過ごすことが出来たのです。木に感謝です。ありがとう。

――春はまた、芽吹く山のうつくしさ……



ギョーザ

堺市 西田理恵子

「ギョーザが食べたい」5才の長男のリクエストで夕飯が決定。中に入れる具を細かく切って、包もうとしていると、その息子がよってきた。「手伝いたい」「時間がかかるし、皮がやぶけたら大変だよ。お父さんとお風呂に入ってきて冷たくあしらうも、めげず、引き下がらない。「俺も手伝う！」…、じゃあ、少しだけやで」背が届かないのでイスを自分で持つてくると、満面の笑みで腕まくり。保育園のことを聞いても、手元に集中するあまり返事も無い。黙々と作業が進むこと数分。突然、息子がつぶやいた。「幸せやなあ…」「!?」予想外のお言葉にビックリ。それ以上聞いても、照れてはにかみながらギョーザを包んでいた。最近では2才の次男に手を焼いてばかり。―お母さんも幸せやよ。あと何年一緒に手伝いしてくれるのかな？お兄ちゃんの包んだギョーザは具がはみ出していたけど、ボリューム満点で美味しかったよ。

――料理好き男子。将来モテますよ。



息子の言葉

愛知県幸田町 石橋弘美

今小3の息子が3才くらいの頃です。私の実家で母とささいな事で意見が違い、初めて息子の前で親子ゲンカをしてしまいました。息子は驚いて、心配そうにしていました。母がその場を離れ、私と2人つきりになると、「おかあさん、おばあちゃんにあやまりなよー。はやくいっておいで〜」と息子が言うので、「おかあさん悪くないもーん」と大人気なく返すと、「でも、おばあちゃんはおかあさんのおかあさんでしょ。ちゃんということ聞かないや！」私はハッとさせられました。そうでした。私は息子を叱る時に「おかあさんの言うこと聞きなさい」って言っているんです。私が謝らないことは、息子にはとても不思議だったのでしよう。深く反省させられました。子供の純粋な言葉には心を打たれる事が多いですね。

――うむ、ホントですわね！



おつかれさん

兵庫県たつの市 岩村美智子

一昨年の年末のことでした。近くの国立公園の松林を掃除しました。主人と2人では、正直ちょっときついかなあと思いつつながら松葉を集めていると、「おばちゃん、私達も手伝うわ」と隣に住む中学生の女の子2人とその友達が応援に来てくれました。2人よりも5人、早くに松葉集めが出来ました。なんと軽トラックに山盛り3台分もありました。彼女達はゴミ袋も持ってきており、「砂浜のゴミもついでに拾う」と言ってくれにしてくれました。終わった後に、「わあー、すごいきれいになったね。手伝ってくれて嬉しかったわ。ありがとう」と言うのと、「おばちゃんもお疲れさん」と言葉が返ってきました。その言葉の響きがとても爽やかで、心もほっこりとした一日でした。

――青松、白砂の海。



お手伝い

千葉県匝瑳市 鈴木幸江

普段は夫婦2人ですが、毎週土曜日の夜は、近所に住む娘夫婦が子供3人を連れてやって来ます。皆での夕食が終わると娘夫婦は帰宅し、3人の孫達は我が家に一泊するのがお決まり。しかしこの所、歳を重ねた上、数年前に骨折した脚が弱くなったせいか布団を運ぶのが負担になり、孫達に「お手伝いして」と言います。孫の中でも、末の4歳の男の子が積極的に手伝ってくれます。ちょっと声をかけると嫌な顔をすることもなく「ばあちゃん、チーがお手伝いしてやるよ」と毛布を引きずりながら運んでくれます。チー効果で姉ちゃん達も手伝う様になりました。孫達が帰ると、また次の週の来訪を楽しみにしています。

――男の子だもん！（チーくん）



プレゼント

京都市 崎山貞子

夫が逝ったあと、一人残された私は淋しくて「話を交わす相手がいないと、言葉も忘れてしまう」と孫にもらいましたら、遠い青森から何度も電話をかけてくれるようになりました。高い電話代を心配すると、お正月に帰省してきた孫は携帯電話を持って来てくれました。家族割りの携帯電話なら、電話代がかからないからと、丁寧に使い方を教えてくれました。それ以後、毎晩または、手すきのときに電話をしてくれます。優しい孫がいて私は助かったと思っています。仕事やボランティア活動でとっても忙しい合間に、せつせと私にメールや電話をくれ、その度に何て優しい子だろうと、感謝の気持ちで一杯になります。

――いい子だなあ。

「笑う時もいっしょで2倍うれしい、双子のひ孫です。」



北海道帯広市 丸山静枝

人につかえる

なんだ、かんだ、と うまいことを言っても自分がかわいいために自分の好きなことをしたために他の人をせめているのではないかという反省。 それよりもぎっくばらんに どうぞ、許して下さい どうぞ、やらせて下さい 私でお役に立つならば

鈴木清一

♡は〜とふるボイス⑧♡

～難しく考えず一緒に歩みたい～

私にとって、愛の輪運動の出発点は30年ほど前のこと。日本初の肢体不自由児の養護施設である「ねむの木学園」で子供たちと真剣に向き合う宮城まり子さんの姿に胸を熱くし入会。その頃、ダスキン障害者リーダー育成海外研修派遣事業の第1期生として渡米した奥平真砂子さんの講演を先日、聴きました。現在はアジアの障害のある若者を支え、活躍されているそうです。当時とは見違えるような自信に溢れた様子で、堂々と自分の意見を語る奥平さんに感心。これからも難しく考えず、愛の輪と一緒に歩んでいこうと思いました。

●千葉県我孫子市 神崎朋松



このコーナーについては、
広げよう愛の輪運動基金まで。
☎06-6821-5270 HP(<http://www.ainowa.jp/>)

あなたのお便りや写真をお寄せください

●投稿には、名前、年齢、職業、住所、電話番号、現在ご利用のダスキンの店名をお忘れなく。紙面やホームページでご紹介させていただいた原稿や写真にはお礼をさせていただきます。

●送り先

〒163-0223 東京都新宿区西新宿2丁目6番1号 新宿住友ビル23階(私書箱47号)

ダスキン「喜びのタネまき新聞」編集室
電話 03(5909)6703
e-mail: koho4@mail.duskin.co.jp

お知らせ

ダスキン「大掃除川柳コンテスト」入賞作品ご紹介!
498号裏表紙で紹介した「第4弾ダスキン大掃除川柳コンテスト」で入賞された全33作品を次号(503号)P2で掲載します。どうぞお楽しみに。

●2ページの中野洋一さんのアトリエ
〒896-1301 鹿児島県薩摩川内市鹿島町蘭牟田2131-203

●4-5ページの猪野尾洋美さんの連絡先
FAX: 0479-86-2285 e-mail: amerta@nifty.com

・バリ舞踊教室プスパ・ラトナ(東京都中野区新井)
ホームページ: <http://www.amerta-pusparatna-bali.com>

ホコリも
資源に
なるのよ

ホコリ
あつめる

セメント

ダスキンは、お客様が使ったモップやマットに付着したホコリも、再利用。洗濯した水から特別な方法でホコリだけを取り出し、セメント原料の一部にしています。

詳しくはwebで「ダスキンのエコ」を検索してネ。

(ダスキン環境シンボルマーク)

エコのタネ
身近に、未来に、エコのタネまき。

ダスキンのお客様係募集中!!

詳しくはwebで

お客様係

検索

※お仕事内容や募集要項をご覧ください。



携帯からも
アクセス

お楽しみクイズ

モップやマットの何を
再利用している？



正解者の中から30名様に
「キッチンきれいセット」を
プレゼント!



下記の要領でご応募ください。

◆ハガキに

- ①クイズの答え②郵便番号③住所④氏名⑤年齢⑥性別
- ⑦電話番号⑧現在ご利用のダスキンの店名をご記入の上、下記あて先までお送りください。

◆締め切り 平成23年4月15日(金)当日消印有効

◆ダスキン関係者の応募はご遠慮ください。

◆当選者の発表は、プレゼントの発送をもってかえさせていただきます。
(平成23年5月中旬お届け予定)

◆あて先 〒163-0223

東京都新宿区西新宿2丁目6番1号
新宿住友ビル23階(私書箱47号)

(株)ダスキン「喜びのタネまき新聞」クイズプレゼント係

◆応募に関するお問い合わせ TEL:03-5909-6703

※抽選結果に関するお問い合わせはお受けできません。予めご了承ください。

今回ご応募いただいた個人情報については、(株)ダスキンの範囲内でのみ利用させていただきます。プレゼントの抽選・発送の目的以外には使用いたしません。個人情報に関するお問い合わせや、ご自身の個人情報の開示・訂正・利用停止については、(株)ダスキン「喜びのタネまき新聞」クイズプレゼント係 TEL:03-5909-6703 までご連絡ください。

第500号のクイズの答えは「ぞうきん」でした。

●この新聞をお届けしているのは

株式会社 **ダスキン**

発行：広報・広告部 〒564-0051 大阪府吹田市豊津町1-33

編集：「喜びのタネまき新聞」編集室

〒163-0223

東京都新宿区西新宿2丁目6番1号 新宿住友ビル23階(私書箱47号)

TEL:03-5909-6703 FAX:03-5909-6771

【お客様の個人情報のお取り扱いについて】

お客様の個人情報は商品のお届けや回収、サービスの提供に利用させていただきます。また、後日商品やサービスのご案内させていただく場合があります。なお、お預かりした個人情報はダスキングループ企業と加盟店の範囲内で利用させていただきます。配送業務等で個人情報を外部企業に委託する場合は、弊社の厳正な管理の下で実施します。

個人情報に関するお問い合わせや、ご自身の個人情報の開示・訂正・利用停止については、下記ダスキンコールセンターまでご連絡ください。

■ダスキンコールセンター

0120-100100 www.duskin.jp